



# 現場かわら版

第4号  
2016/7  
SUMMER

工事の情報や様子を紹介します

## “暑い”“熱い”福島

福島市は中通りの北部、福島盆地の中心に位置しており、冬は寒く、夏は大変蒸し暑くなります。

そんな“暑い”福島市で毎年8月上旬に行われる“熱い”祭り「わらじまつり」。長さ12m、重さ2tの大わらじが会場を練り歩くこの祭りは、市内の信夫山に健脚を願って大わらじを奉納する「信夫三山眺まいり」に由来して始まりました。郷土意識の高揚と東北の短い夏を楽しみ、市民の憩いの場を提供する祭りとして市民総参加で盛大に行われています。



## けんせつ小町に聞く! コンクリート打設作業の裏側

TOPICS

コンクリート打設について、現場で活躍中の女性技術者が解説します。

私が紹介します!



大原総合病院移転新築  
JV工事事務所  
北見 恭子さん



けんせつ小町とは?

日本建設業連合会による、建設業で活躍する女性技術者・技能者の愛称です。女性の活躍をもっと広めたいとの想いから選定されました。

### 北見さんのプロフィール

現在の仕事を選んだきっかけは何ですか?

もともと建築には興味があったのですが、その中でも、お世話になった先輩が誇りを持って働いていたことや、現場で実物が見られることが楽しそうだと思い、施工管理の道を選びました。

どのような業務を担当しているのですか?

コンクリート打設を担当しています。コンクリートの発注量や打設手順、人員の配置などを計画し、実際の作業を現場で管理しています。

これからの目標などがありますか?

同じ現場で働くみなさんは優しく、厳しく、その姿を見ていると自分も早く一人前になりたいと思います。反省することも多いですが、一つ一つクリアしていくよう努力しています!

### ? コンクリート打設とは?

コンクリートの構造物をつくる際、生コンを型枠に充填することを「打設」といいます。今回の工事では、鉄骨を組んだ後、床のコンクリート打設を行います。

### コンクリート打設手順

#### STEP 1 準備

生コンを送り込むための配管を準備し、打設に備える。



打設場所にゴミがないか、設備や配筋が正しいか、準備の際入念にチェックします。

#### STEP 2 荷卸し、試験

工場から運搬された生コンを注文通りの品質であるかすばやく試験する。



#### STEP 3 打設

生コンを床型枠に流し込み、パイプレータをかけた密実に充填させる。



品質確保はもちろん、職人さんが気持ちよく作業できるよう、事前の計画時に心がけています。

#### STEP 4 左官押さえ

不陸(平らでない箇所)がないよう、機械とコテで平滑に仕上げる。



これから同じ職業を目指す  
女性へのメッセージ

施工管理はきついイメージがあるかもしれませんが、楽しく、やりがいのある仕事だと感じています。女性の活躍がもっと増えてほしいです!



## 上棟式が執り行われました。

「上棟式」とは、建物の骨組みが完成した際に、これまでの工事の無事に対する感謝と、竣工までの順調な進捗への加護を祈願し、今後末永く幸多いことを祈る儀式です。本工事の鉄骨建方（骨組み）は予定通り、6月16日（木）に完了し、6月23日（木）には「上棟式」が執り行われました。大原総合病院の平子理事長、佐藤副理事長兼統括院長をはじめとして20名を超える病院関係者が参列され、鉄骨の梁にボルトを締める「鉸鉸（こうびょう）の儀」などの神事が行われました。

今後、上部床の施工を行います。これまで同様、安全に工事を進めてまいります。



鉸鉸の儀



+

## 新 大原総合病院

### 立体駐車場



立体駐車場北側  
※画像はイメージです。

立体駐車場は6月20日（月）の地鎮祭の後に施工を開始しました。6層5階建て、延べ面積は約11,311m<sup>2</sup>、収容台数は428台の自走式駐車場となっています。

健康大応援!!

## フルーツ王国 福島

福島市はフルーツの産地として有名です。  
ここでは、福島産フルーツの機能を紹介します。



福島市を  
代表する特産品

### 白桃

初夏から夏に食べごろを迎える桃は、福島市を代表する特産品です。桃の甘さの正体である果糖は摂取するとすぐにエネルギーに変わることから、夏バテや疲労回復に効果があるといわれています。また桃には水溶性食物繊維のペクチンが多く含まれており、整腸作用が期待できます。桃の中でも白桃は肉質がやや硬めで締まっており、日持ちが良いという傾向があります。

発行元



鹿島・佐藤・菅野特定建設工事共同企業体 大原総合病院移転新築JV工事事務所  
〒960-8101 福島県福島市上町2-5 藪内ビル2F TEL. 024-563-1135

次号は平成28年10月の発行予定です。